

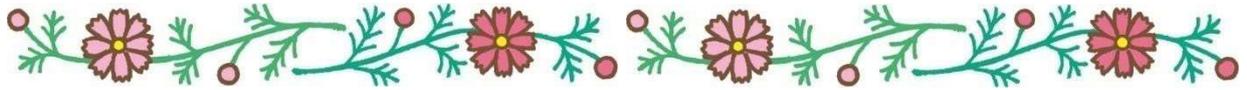


こぐまぐみだより



2024.9.2 No.6

保育室から見える、とんぼや実った稲が秋の訪れを感じさせます。暑い日がまだまだ続いているですが、子どもたちは暑さに負けず、好きな遊びに夢中です！今後は、秋にちなんだ遊びを楽しみ、季節の変化を感じられるようにしたいと思います。



感触あそび楽しいな♪

氷や寒天を使った感触遊びなど、夏ならではの遊びを楽しみました！

★氷あそび★

氷遊びでは、氷を顔や手足に当てて、冷たさを感じました。ひんやりとした氷が夏の暑さには丁度よく、「冷た〜い」と言いながらも、離さずずっと氷に触れて遊ぶ姿が見られました。色水で作った氷やお花紙を入れた氷には、色がついていたり、独特の模様ができたりしていて、好きな色の氷を手に取り、光に透かしてみたりして、「きれいだね」と言って、見て楽しむこともできました♪



★寒天あそび★

寒天遊びでは、寒天を握ったり、ちぎったりして、寒天独特の感触を楽しみました。「ゼリーみたい」と言って寒天に興味をもち、手で触れてみると、「プルプルしてる！」など、感じ取ったことを友だちや保育者と共有していました！食紅で、赤や黄色などの色の着いた寒天を作ると、クリアカップに寒天をいれて、オリジナルゼリーを作り、出来栄えに満足そうでした♪



9月のこぐまぐみ

- 天候や気温に応じ、テラスや小園庭に出て、秋の自然に触れられるようにしたいと思います。
- 室内ではダンスやオペレッタごっこなど表現遊びを楽しみたいと思います。



9月行事予定

- 4日(水) 身体測定
- 26日(木) 避難訓練

